

広島 AI プロセス・フレンズグループ第2回対面会合

高市総理メッセージ（堀内総務副大臣代読）

令和8年3月15日（土）

内閣総理大臣の高市早苗です。

広島 AI プロセス・フレンズグループ対面会合の開催にあたり、一言、ご挨拶申し上げます。本日は、世界各地から多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございます。

私は、昨年10月の内閣総理大臣就任以来、AIを成長戦略の要に掲げています。AIによるイノベーションを促進し、経済・社会の発展の原動力としていくためには、「安全・安心で信頼できるAI」エコシステムの構築が必要です。特に、情報セキュリティを含め、AIがもたらすリスクを最小化しつつ、相互運用可能なエコシステムを共有することが重要です。

私が総務大臣を務めていた2016年、AIの可能性に大いに期待し、また、世界の社会経済に革命的な変化をもたらすと考え、日本がG7議長国として開催した情報通信大臣会合において、AIの社会経済への影響や開発原則についての国際的な議論を提唱し、「AI開発原則」を取りまとめました。

日本は、その後も、このような考えの下、AIに関する国際的な議論に積極的に関与し、次に日本がG7議長国を務めた2023年に「広島AIプロセス」を立ち上げて、生成AIに関する初の国際規範を策定するなど、その議論をリードしてまいりました。

「安全・安心で信頼できるAI」エコシステムの実現には、理念や知見の共有にとどまらず、皆様とともに、国際的な協力を進め、エコシステムの共創を進めていくことが肝要です。

本日、ここにお集まりの「フレンズグループ」の皆様は、その理念に賛同する同志です。AIイノベーションをリードする世界の名だたる企業も、パートナーとして参加いただいています。

日本は、「信頼できるAI」を創る官民投資を力強く推進しており、各国の言語や文化の独自性が反映された信頼できるAIの開発から、AI人材の育成、共同研究の推進、各国が直面する社会課題に対するAIソリューションの共創、AIの安全性の確保など、国・地域の実情に応じたAIエコシステムの実現に取り組んでまいります。

AIの進化のスピードは極めて速いです。そのスピードに遅れを取ることなく「信頼できるAI」の実現に向け共に取り組んでまいりましょう。

結びに、本会合が実りあるものとなることを期待するとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。ありがとうございました。